

登園の際には、下記の登園届の提出をお願いいたします。
 (なお、登園の目安は、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。)

登園届 (保護者記入)	
幼保連携型認定こども園 三京えのきこども園 施設長 様	
入所園児名	
病名 「	」と診断され
年 月 日	医療機関名「
」において	
症状が回復し、集団生活に支障がない状態と診断されましたので登園いたします。	
保護者名	印又はサイン

こども園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、子ども達が一日快適に生活できることが大切です。
 こども園入所児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断にしたがい、登園届の提出をお願いいたします。なお、こども園での集団生活に適應できる状態に回復してからの登園をするよう、ご配慮下さい。

○ 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しいせきが治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水泡・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅班 (リンゴ病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス) (ロタウイルス)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1ヶ月程度ウイルスを排出しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水泡、潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水泡を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
伝染性軟属腫 (水いぼ)		掻きこわし傷から滲出液が出ているときは被覆すること
アタマジラミ		保育施設では、頭を近づけて遊ぶことが多いので、注意が必要。タオル、枕など毎日持ち帰り熱湯消毒のこと。